

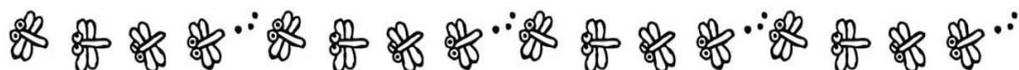
うさぎ組だより 9月

尚徳福祉会 とちょう保育園



連日暑い日が続き、まだまだ汗ばむ季節ではありますが、少しずつ季節の移り変わりを感じていきたい今日この頃です。うさぎ組では、毎日ホールでタッチゲームやボールで身体を動かし、伸び伸びと遊んでいます。

この頃のうさぎ組さんたちは自分が体験したことを「〇〇したよ!」と、話してくれることが増えてきました。楽しかったり嬉しかったりした、この夏の思い出を日焼けした笑顔でお話してくれて、心も体もひとまわり大きくなった子どもたちの成長を感じます!季節の変わり目も元気に過ごせるよう、引き続き体調に注意して過ごしていきたいと思います。



～今月の目標～

○五感の刺激を受ける遊びを楽しむ。生活の再現遊びやつもり遊び、見立て遊びを友だちと楽しむ。

→身近な自然に興味をもてるような投げかけを行い、子どもの気付きに共感し、嬉しさ、楽しさが味わえるようにしていきます。

○身近な自然物をイメージしながら季節に親しむ。

→朝の会などの導入で歌ったりして楽しめるようにしていく。散歩の際、歌に関連した自然物を探してみたりすることでより親しみやすいよう配慮していきます。

♪今月のうた♪

「とんぼのめがね」「まつぼっくり」

夏ならではの制作や遊びを楽しんでいます!



保育室内で“虫たんけん”を楽しみました!虫のイラストが描かれたカードを手に、壁面に隠れている虫を探し、見つけたらカードにシールを貼って楽しみました。見つけると「みてみてダンゴムシいたよ!」と友だちに見つけた嬉しさを伝えたり「カブト虫見つけたよ!と元気に教えてくれたりする子どもたちでした!

水色やピンク、オレンジの画用紙と糊を使って、ちょうちんを作りました!自分で好きな色の画用紙を選んで糊付けしていくと、、、どんどん立体的に出来上がっていくちょうちんにワクワクする気持ちが表情に現れていて、なんともかわいかったです。



紙コップを利用して花火の制作をしました。夏の夜空に見立てた黒い画用紙にカラフルな絵の具の花火が映えて、うさぎ組大花火大会が完成!

花火大会を見に行った気分になれる壮大で素敵な作品となりました!